

福島県が発行する「ふくしまの今」が分かる新聞では、県内に居住している皆さま、福島県内外に避難されている皆さま、そして被災者・避難者支援に携わる多くの皆さまへ、避難者支援の状況や福島の復興への動きなど「ふくしまの今」が分かる情報をお届けします。



2017年2月6日

vol. 52

発行：福島県庁 避難者支援課 ☎024-523-4250

～ふくしまで暮らす～ 各地方の今

① 会津地方の今

今号より3号にわたり、福島県内各地の帰還支援や定住支援、風評被害への取組、新たな施設・サービスの提供など、県内3地方の魅力的な今をお伝えしていきます。

会津地方の移住・定住促進の取組について

県や市町村では、県内外から会津へ移住する方や移住を検討されている方向けに様々な取組を行っています。今回は、本格的な移住の前に生活体験ができる制度、市町村で行っている住まいの支援、現地見学にかかる費用の補助についてお伝えします。

滞在型市民農園「クラインガルテン下郷」での都市農村交流



下郷町は、平成22年4月に滞在型の市民農園「クラインガルテン下郷」を開園しました。クラインガルテンとは、ドイツ語で「小さな庭」の意味で、日本では一般に「市民農園」と言われています。農業をしながら、宿泊や地元の方との交流が楽しめます。

約200㎡(約60坪)の農地と、ラウベという居間、キッチン、バス、トイレ、ロフト、テラス付きの休憩施設を、合わせて1区画として貸し出しています。利用料金は1区画年額40万円(年額一括払い)で、1年ごとの契約で最長5年まで延長できます(条件により更新も可能です)。現在の利用者は県外と県内の方が半々です。これをきっかけに移住された方もいらっしゃいます。

農活初心者の方でも一から優しく指導しますので、安心して利用できます。月に1回程度、収穫祭などの楽しいイベントも企画しています。

高原のさわやかな気候と夜は満点の星空。四季の移ろいを感じながら、プチ田舎暮らしを体験してみましょー!! 随時利用者を募集しておりますので、お気軽に下記までお問い合わせください。

所在地 南会津郡下郷町大字落合字ミノノスケ1817-1

問 下郷町役場産業課農林係 ☎0241-69-1188

日々の様子はこちらから!

[クラインガルテン下郷ブログ](#)

検索



▲農作業の様子



▲収穫祭の様子

住まいの支援

会津管内市町村で行っている、管外からの転入者向けの住まいの支援についてご紹介します。この他にも各市町村で様々な支援を行っていますので、ご希望の市町村までお問い合わせください。

民間賃貸住宅の家賃補助 民間賃貸住宅に住む方の家賃を補助します

猪苗代町

猪苗代町民間賃貸住宅家賃補助金
問 商工観光課商工観光係 ☎0242-62-2117

会津坂下町

会津坂下町民間賃貸住宅家賃補助
問 政策財務課政策企画班 ☎0242-84-1504

住宅取得費用の補助 新たに住宅を取得した際の費用を補助します

柳津町

柳津町定住促進対策新築住宅補助金
問 総務課企画財政班 ☎0241-42-2112

空き家の取得や改修費用の補助 空き家の取得または賃借した際の費用や、リフォーム費用等を補助します

喜多方市

喜多方市田舎暮らし支援事業補助金
問 農山村振興課地域振興対策室 ☎0241-24-5234

只見町

只見町空き家改修事業
問 環境整備課 ☎0241-82-5270

会津地域への移住に関わる現地見学を行う際の宿泊費を最大で1万円補助します!

会津地方振興局では、移住希望者を応援するため、管内13市町村(会津若松市、喜多方市、北塩原村、西会津町、磐梯町、猪苗代町、会津坂下町、湯川村、柳津町、三島町、金山町、昭和村、会津美里町)への現地見学を行う際に要する宿泊費を応援する補助金を創設し、現在、利用者を募集しています。

なお、平成28年度の受付は、平成29年2月14日(火)までとなりますので、お早めにお申し込みください。詳細は、ホームページをご覧ください。

[会津地域移住希望者応援補助金](#)

検索



インタビュー

会津で暮らしてみれば

移住の決断には様々な理由があります。東日本大震災の影響により大熊町から会津若松市に避難し、現在同市内でカフェを経営する小椋真理子さんにお話を伺いました。



cafe One's home
オーナー
小椋 真理子さん

震災で、大熊から会津若松に避難しました。避難生活は大変なこともありましたが、自分から壁をつくらず、周りの方々とコミュニケーションを取るようになりました。そこでいろいろなご縁ができました。カフェの開業も、会津若松の知り合いの方から、「空き店舗があるけどやってみない?」とお話をいただいたからです。もともと調理師の資格を持っていて、これまでも飲食店やサービス業で働いて、いつかは自分のお店を持ちたいと思っていました。お話をいただいてから2カ月足らずでオープンさせ慌ただしかったですが、自分で決めたことなので大変とは思いませんでした。

大熊は大事なふるさとですし、戻れるなら戻りたいと思っていますが、会津で暮らすことを決めました。このカフェには、地元会津の方だけでなく、大熊の方や様々な所からお客さまがいらっしゃいます。ここでできたご縁を、これからも大切にしていきたいです。



小椋さんの
カフェはこちら

cafe One's home
所在地 会津若松市中町4-11 問 0242-93-5668

ふくしまの四季

～からむし織雪ざらし(昭和村)～



風評被害への取組について

東日本大震災による風評被害の払拭のため、県内外で行っている取組をお伝えします。

① おいでよ!南会津。学びの首都づくり事業

減少傾向にある教育旅行の回復に向け、南会津振興局管内のフィールドで環境学習を行う小中高等学校等に、宿泊費等の一部補助を行っています。平成28年度は、小学校20校、中学校17校、高校9校に補助を行いました。

助成の対象となる自然環境学習のフィールド

- (1)南会津町 ●前沢曲家集落 ●御蔵入の里
●田代山・帝釈山(尾瀨国立公園内)
- (2)下郷町 ●観音沼森林公園 ●中山風穴 ●大内宿
- (3)只見町 ●恵みの森 ●癒しの森
●要害山
●只見町プラセンター
- (4)檜枝岐村 ●尾瀨国立公園内
(三尾瀨公園含む)

[おいでよ!南会津。学びの首都づくり事業](#)

検索

② 首都圏における物産品販売・観光PRイベントの実施

会津地域の魅力を多くの方々に知ってもらい、風評払拭と交流・定住人口の拡大を図るため、首都圏でイベントを開催しています。平成28年8月には、東京都で会津地域の野菜や日本酒等の販売、ステージイベント、移住相談等を行い、たくさんのお客さまにご来場いただきました。



会津地方への移住・定住のお問い合わせはこちらへ

それぞれの振興局管内の市町村と連携し、移住・定住の相談対応を行っています。お気軽にお問い合わせください。

会津地方振興局

電話 0242-29-5292

[会津de田舎暮らし](#)

検索

南会津地方振興局

電話 0241-62-5207

[おいでよ!南会津](#)

検索

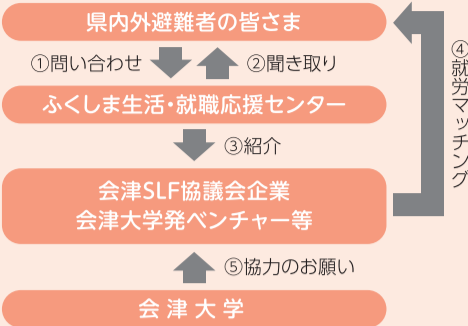


「福島県IT企業への就労マッチング事業」を行っています

会津大学と会津SLF協議会*は、ふくしま生活・就職応援センターと連携し、避難されている皆さまの就労を支援します。
*会津大学と会津のIT企業で構成した人材育成と雇用創出を目的とする協議会です。

IT関連の仕事の経験者も未経験者も、お気軽にご相談ください!

就労マッチング事業の流れ



- ①希望される仕事のことや、各企業の情報などをお問い合わせください。
- ②今までの仕事の経験など、簡単な聞き取りを行います。
- ③お聞きしたことを参考に、協力企業を選び紹介します。
- ④紹介企業が直接ご本人と面接し、マッチング(採用・不採用)を行います。
- ⑤会津大学は、今後も協力企業を広げていきます。

問 ふくしま生活・就職応援センター 受付時間:月～土曜日 午前10時～午後7時(日曜・祝日を除く)
●会津若松事務所 ☎0242-27-8258 ●郡山事務所 ☎024-925-0811 ●いわき事務所 ☎0246-25-7131

協力企業一覧(平成29年1月15日現在) 協力企業が新たに5社増えました!

協力企業名	所在地	全体情報
(株)Eyes, JAPAN	会津若松市東栄町	○各企業が求める仕事の内容は様々です。
(株)会津ラボ	会津若松市インター西	○雇用形態も、正規職員からパートタイムまで様々です。
(株)ウェブレッジ	郡山市桑野	○資格や専門知識が必要な仕事もあります
(株)エフコム(会津支社)	会津若松市インター西	○特に資格を必要とせず、パソコンでの単純入力作業等を行う仕事もあります。
(株)シンク	会津若松市インター西	○協力企業によっては、インターンシップ(職場体験等)を行う場合もあります。
(株)GClue	会津若松市東千石	
(株)デザインウム	会津若松市中町	
富士ソフトサービスビューロ(株)	会津若松市栄町・郡山市駅前	
(株)福島県中央計算センター	福島市新町	
(株)エフコム(郡山本社)	郡山市堤下町	
(株)福島情報処理センター	郡山市桑野	
(株)FSK	いわき市平	
(株)東日本計算センター	いわき市平	

主な仕事の内容

- ・テレフォンオペレーター
- ・データ入力オペレーター
- ・販売・営業(PC関連機器)
- ・Webコンテンツの表示・動作テスト
- ・システムエンジニア
- ・インフラエンジニア
- ・サーバエンジニア
- ・プログラマー



子どものための24時間電話相談 「ふくしま24時間子どもSOS」

☎ 0120-916-024

- いじめなど困ったことがあったら、一人で悩まず、電話で相談してください。
- 24時間いつでも電話できます。
- 電話料金はかかりません。

いじめ問題や不登校、体罰などの教育相談電話 「ダイヤルSOS」

☎ 0120-453-141

福島県教育センター (受付時間:月～金曜日 午前10時～午後5時)

- 子どもも大人も相談できます。
- 名前を言わずに相談できます。
- 内容によっては、教育センターで面接相談をすることもできます。
- 秘密は守ります。
- 電話料金はかかりません。

問 福島県教育委員会 ☎024-521-7774

復興公営住宅の内外観を動画で紹介します

県ホームページにて、復興公営住宅の内外観を動画によりご紹介しております。今後も完成した団地を随時掲載していく予定です。



▲南相馬市「南町団地」

建築住宅課(復興住宅担当)のホームページ内「復興公営住宅 動画による完成住宅の紹介」より見たい動画を選んでご覧ください。

福島 復興公営住宅 動画

問 福島県庁 建築住宅課(復興住宅担当) ☎024-521-8049

原子力損害賠償紛争解決センターからのお知らせ

中立・公正な公的機関「原子力損害賠償紛争解決(ADR)センター」が無料で仲介します。



第35号(2015年9月発行)では「ADRセンターの概要」を、第41号(2016年3月発行)では「申立てに関するQ&A」を、第47号(2016年9月発行)では「申立てがなされた後の手続きの流れ」をご紹介いたしました。今月号では、ADRセンターでの和解事例をご紹介いたします。

旧緊急時避難準備区域(南相馬市原町区)から避難した、要介護認定を受けている80歳代の申立人らについて、自宅に帰還しても従前と同等の介護を受けることが困難な状況にあることなどから、避難継続の必要性を認め、平成24年9月以降の精神的損害が賠償された事例(和解事例1023 和解成立日:平成26年12月18日)

自主的避難等対象区域(福島市)から県外に自主的避難を履行した申立人らについて、平成27年3月分までの避難費用(交通費、面会交通費等)、生活費増加分、避難雑費等のほか、平成27年10月に福島市の自宅に帰還した際の引越関連費用が避難費用として賠償された事例(和解事例1196 和解成立日:平成28年6月23日)

帰還困難区域(富岡町)で建設業を営んでいた申立会社の所有に係る、原発事故後搬出できなかった建設機械や原材料等及び事務所・倉庫等の建物について、決算報告書等の資料には記載がなかったが、申立人の主張する取得価格及び建設機械メーカーが作成した見積書の取下金額を基礎として、財物損害の賠償額が算定された事例(和解事例1056 和解成立日:平成27年3月10日)

居住制限区域(浪江町)から県外に避難して退職を余儀なくされ、避難先で再就職した申立人の就労不能損害について、事故前の仕事は公務員に準ずるものであり安定性の高いものであったこと、帰還できるようになれば復職する可能性があること等の事情を考慮して、平成27年9月分までの減収分(影響割合10割)が賠償された事例(和解事例1181 和解成立日:平成28年4月22日)

*和解事例は、あくまで申立人の個別事情に基づいて和解した例であり、一般的に適用される基準ではありません。

*詳しくは以下のホームページで、個人・事業者、住所地、業種、損害項目などにより分類した和解事例をご覧ください。また、和解事例集(抜粋版の冊子)も無料で送付しております。

http://www.mext.go.jp/a_menu/genshi_baisho/jiko_baisho/detail/1329134.htm

または、

問 原子力損害賠償紛争解決センター(申立てに関する問い合わせ窓口) ☎0120-377-155(平日 午前10時～午後5時)

不明な点はお気軽にご相談ください。



キビタンと行く ほっとふくしま

県内29カ所目!!

猪苗代町「道の駅猪苗代」がオープン

昨年11月19日、国道115号線沿いに「道の駅猪苗代」がオープンしました。農産物、物産品の販売や、地元産のそばなどが味わえるレストラン、情報コーナーのほか、火山や豪雪などの災害に備えた防災拠点機能も備えています。

ほのかに甘いパンの中に猪苗代産の黄金納豆を入れて軽く揚げました



所在地 耶麻郡猪苗代町大字堅田字五百五十一

問 道の駅猪苗代 ☎0242-36-7676 営業時間 午前9時～午後6時

*情報コーナーと情報コーナー横のお手洗いは24時間利用可能。

第9回 福島「道の駅」スタンプラリー 期間 平成29年5月31日(水)まで 問 第9回ふくしま「道の駅」スタンプラリー事務局 ☎0246-32-8075

3.11ふくしま追悼 復興祈念行事のお知らせ

東日本大震災から6年を迎える平成29年3月11日(土)に、震災で犠牲になられた方へ哀悼の意を表するため、コラッセふくしまにおいて「東日本大震災追悼復興祈念式」を、また、同日夕方から福島市街なか広場・福島駅東口駅前広場において「キャンドルナイト」を開催します。追悼式は、インターネットで同時配信予定です。詳しくは、企画調整課のWEBサイトにてご確認ください。

3.11ふくしま追悼復興



問 福島県庁 企画調整課 ☎024-521-8627

不動産取得税の軽減措置について

東日本大震災により被災した家屋とその敷地、農地の所有者が、それらに代わるものを平成33年3月31日までに取得した場合、「取得した家屋とその敷地、農地」に係る不動産取得税が軽減されます。

また、原子力災害の避難指示区域内にある家屋とその敷地、農地に代わるものを取得した場合にも、軽減措置があります。

詳しくは下記までお問い合わせください。

問い合わせ先	電話番号
県北地方振興局	☎024-521-2694
県中地方振興局	☎024-935-1254
県南地方振興局	☎0248-23-1517
会津地方振興局	☎0242-29-5254
南会津地方振興局	☎0241-62-5214
相双地方振興局	☎0244-26-1126
いわき地方振興局	☎0246-24-6033
福島県庁 税務課	☎024-521-7068



「ふくしまの今が分かる新聞」バックナンバーはこちら

福島 今が分かる新聞

編集後記

暦の上では春立ちましたが、変わらずの厳しい寒さが続いています。こんな季節には福島温泉を訪れて、温泉で温まった後にお酒をのむ...というのが理想の休日の過ごし方ですが、寒さでなかなか布団からも出られません。年度の変り目が近づき、なにかと忙しい時期となってきますが、どうぞご自愛ください。【ケイ】